# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	上級コミュニケーション論		
担当者(Instructors)	吉村 美路	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

### ■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

本講義では、コミュニケーション学を一歩進め、実践的な視点から学んでいきます。講義は、人生の幸福要素について、コミュニケーション学、心理学、脳科学、社会学的な視点を交えながら、進めていきます。多くの事例や世界で行われた優れた学者の研究成果を共有し、学習者の人生の生きる知恵となるような内容で構成されています。

■授業形態・授業の方法(Class form)		
授業形態(Class form)	講義	
授業の方法(Class method)	授業は講義を中心に必要に応じてグループワークも取り入れ、受講者同士で協力しながら学習を進めます。	

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分 (Media)
第1回	オリエンテーション〜授業スケジュー ル・講義概要〜	授業計画・成績評価の方法・学習の目的と目標・習得すべきスキル などについて解説します。	
第2回	【人生を決めるもの①】人生に大きく 影響する多くのものは20代で決まる	ハッピーエンドから逆算して人生を進める〜仕事・愛・身体〜	
第3回	【人生を決めるもの②】性格が人生の 幸福に影響する	性格スキルとはなにか?〜人生の幸福に影響する5大要素〜性格スキルと、学歴・家柄・環境・健康との比較〜	
第4回	【人生を決めるもの③】自己の性格と 他者の関わり	性格の起源と影響〜国民性と県民性、男と女、時代による性格から 幸せを分析する〜	
第5回	【環境による影響①】アイデンティティ とステレオタイプのはざまで	社会という巨大空間に存在するステレオタイプ~わたしたちは社会 の刷り込みから自由になれるのか?~	
第6回	【環境による影響②】スマートフォン の世界と脳	心の不調とスマートフォン〜スマートフォン使用時の脳内で起こっ ていること〜	
第7回	【環境による影響③】つながりすぎた 社会がわたしたちにもたらすもの	ソーシャルメディアと個人のあり方〜コミュニケーションの本質を 覗く〜	
第8回	これまでの総論・中間考査	第7回までの講義内容から出題します。	
第9回	【幸福になる選択①】人間はなぜ未来 を想像するのか?	明日の幸せは前頭葉に?〜過去が未来を予想する・どのように明日 の幸せを科学するのか?〜	
第10回	【幸福になる選択②】人はなぜ幸福に なる選択をできないのか?	自由意志という罠〜生物学的宿命論について〜脳は成長し続ける・ 慈しむ脳・協力する脳	
第11回	【幸福になる選択③】何が幸せを決め るのか?	幸せを測る~幸せは4つの因子から~幸福になるメカニズム	
第12回	【幸福になる行動①】幸福はあなたの 脳が決める	幸福脳のつくり方〜習慣・思考・行動・自己決定権の行使〜	
第13回	【幸福になる行動②】幸せになる選択	幸せを選び取る勇気〜幸福な人と不幸な人を分けるもの〜幸せを呼 び込む選択プロセス	
第14回	自分の人生をデザインする〜幸せを選 び取るライフデザイン〜	人生のコンパスを作る~スプーン一杯の砂糖を~	
第15回	これまでの総復習・期末考査	これまでの総復習・期末考査	

## ■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

【事前学習】次回授業のテーマについて、関連する自己の体験や印象的な事例をピックアップしておくこと(2時間程度)。 【事後学習】講義で学んだことを再確認の上、自分なりに再考すること。課題が与えられたときは、その日のうちに解決するよう心がけてください(2時間

# ■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

講義内容に沿った課題プリントを講義の前に配布する。解答は講義の中で提示する。 講義の最後に行う小レポートで挙がった質問に関して は、次回講義の冒頭で解説する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)			
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)	
主体性	◆ 2021地域ビジネスDP3	講義の学びから、自身の人生を、行動・考え方・予測の観点からデザインすることができる。興味のあるポイントについて、自ら調べ、より深い知識の習得に努めることができる。自らの学びを文章で他者に説明、表現し、他者の課題解決に貢献することができる。	

# ■成績評価(Evaluation method) 筆記試験(Written exam) 実技試験(Practical exam) レポート試験(Report class exam) 80% 20%

### 授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

中間考査・期末考査を実施します。

毎回授業の終わりにその日の学びについて、小レポートを提出して頂きます。

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	教科書として購入する必要はありません。必要に応じ、授業の中でプリントを配布 します。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)			
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)	
1	運命と選択の科学 Hannah Critchlow(2021)	978-4-534-05837-9	
2			
3			
4			
5			